

---

◎議案第2号 平成25年度白老町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

○議長(山本浩平君) 日程第8、議案第2号 平成25年度白老町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)を議題に供します。

提案の説明を求めます。南町民課長。

○町民課長(南 光男君) 議案第2号でございます。

平成25年度白老町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)。

平成25年度白老町の国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,590万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億4,440万4,000とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成26年2月21日提出。白老町長。

以上でございます。よろしくご審議お願いいたします。

○議長(山本浩平君) 提案の説明が終わりました。

これより本案に対する質疑を許します。質疑のございます方はどうぞ。4番、大淵紀夫議員。

○4番(大淵紀夫君) 4番、大淵です。簡単に1点だけお尋ねしたいのですが、今回も医療費の増ということでの補正なのですけれども、国保における医療費の伸びの状況がどういうふうになっているか。例えば去年との比較だけでも結構です。どれぐらい伸びているということがわかれば結構です。そこでそのことに対して3連携のかかわりで伸びているとしたらどういうふうに見ているか。

また高齢化率との関係。これは担当の考え方で結構です。

それから予防医療や保健師さんがどういうふうに動いて、この医療費との関係でどうなっているか。もしわかる範囲がございましたら、その点簡単に結構ですからどうして医療費が伸びていくのかというあたりで捉えていることがありましたらご答弁を願いたいと思います。

○議長(山本浩平君) 南町民課長。

○町民課長(南 光男君) 医療費の伸びでございますけれども24年度に対して25年度の見込みですけれども予算規模で約4.58%ほど伸びております。それで24年度の1人当たりの療養費につきましては40万1,292円ですので25年度見込みが、予算が全部執行された時点ということになりますけれども42万円ぐらいになろうかと思っております。

それとやはり白老町の国民健康保険の加入者の65歳以上の方の比率というのが40%を超えておりますので、やっぱり高齢になることによって医療費が高くなるというのはもう現実ですので、そういうことで高齢に伴った医療費の増で伸びているということもございます。

あと予防医療ということで健診とか医療費を抑制する対策を講じているのですけれども、これにつきましてもことし健診の実施率につきましても見込みですけれども1,440人程度の受診で31.1%を見込んでおります。24年度につきましても30.9%くらいですので24年から25年にかけては余り受診率は伸びてございません。ただ23年度から24年度にかけては23年度が26%でしたので4%程度伸びている状況です。ただすぐ健診者数がふえて受診率が上がったとしてもすぐ医療費の抑制に、まだ30%くらいですので効果が見えていないということで数字で効果額をお示しすることはちょっとできない状況でございます。

以上です。

○議長（山本浩平君） 4番、大淵紀夫議員。

○4番（大淵紀夫君） 4番、大淵です。もう1点今の関係で。いつも同じことを言うのだけど国保はもう本当に限界まできていますよね。そういう中で例えばインフルエンザの予防接種をするとしないかで医療費がかなり変わるといふふうに言われていたのだけどそこら辺の推移は、去年とことしだけでも結構ですから、わからなかったら結構ですがわかったら、その影響がかなりあるというふうに聞いているのですけどそこら辺はどうですか。

○議長（山本浩平君） 南町民課長。

○町民課長（南 光男君） インフルエンザの予防接種をしないとでは、予防接種を打つことによって罹患したとしても軽度で済む。ただ予防接種を打たないでいるとやっぱり重篤になる可能性が強いということで、通院でかかる部分はそれほど変わらないと思うのです。そんなに金額が増額するものではないと思っていますけれども、やっぱり重篤して入院になると医療費のすごくかさむということが言われております。ただその数字を今はちょっと押さえてございません。すみません。

○議長（山本浩平君） ほか、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第2号 平成25年度白老町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔挙手全員〕

○議長（山本浩平君） 全員賛成。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。